

DX宣言書

株式会社日本消防機材商会

代表取締役 安永 拓一郎

宣言日： 2022年3月1日

当社は、不確実性の高い現代社会の変化に対応するために、ITを起点とした情報セキュリティ対策や各種業務のデジタル化、データの収集・活用等を行うことによって企業変革を目指し、顧客ならびに社会から選ばれ続ける企業になることを、以下に宣言いたします。

経営理念

お客様のよきパートナーとして、その「信頼」に応えよ。
「安全提供」を念頭に、その視野で仕事と向き合い、ブランドサービスを確率せよ。

DXによって目指す経営ビジョン

顧客の消防設備の徹底管理。火災感知器誤作動、改修工事、やり取りまでを履歴として蓄積し、社員全員が把握できる環境が顧客への最善の提案を可能にする。

DXによって目指す経営方針

商品：環境、価値を考えた必要な商品・サービスを提供し続ける
顧客：より強い信頼を獲得できるような関係づくりを目指す
社員：誠実な仕事で誠実な人格形成を目指す
技術：技術の追求と継承、新しい技術との融合を推進する
会社：常に当たり前を疑い、時代の変化に大きな期待を持つ
社会：地域や防災業界において、必要とされる存在となる

上記により現場、営業、事務と情報が完全に共有できると、顧客に合わせた消防設備維持管理について複数の提案が可能となる。複数の提案は顧客の現在の事情に当てはまる可能性が高くなるので、確実な受注へと繋ぐことができる。